

Ciscoルータによる Windows NTサーバへの Windows 95 クライアントの接続

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[問題](#)

[Windows NT PDC](#)

[Windows NT WINS](#)

[解決方法](#)

[ダイヤルアップネットワークプロファイルの設定](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、組み込みのダイヤルアップアダプタを使用して Windows 95 マシンからダイヤルインする場合に関連のある問題と解決策について説明します。ルータへの接続に問題はありませんが、Windows NT サーバにログインしようとするとき次のエラーメッセージが表示されます。

```
Unable to validate password, domain not found...
```

前提条件

要件

このドキュメントに特有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、Windows 95オペレーティングシステムに基づくものです。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、「[シスコテクニカルティップスの表記法](#)」を参照してください。

問題

イーサネット経由の接続に問題はないため、これはシスコの問題であると結論付けることができません。レポートには、この問題がShiva LanRoversおよび他のリモートアクセスサーバで発生することが示されています。これは実際にはMicrosoftの問題です。

この問題には、いくつかの原因があります。

- ワークステーションが正しく設定されていない可能性があります。[ネットワーク]コントロールパネルの最小設定は次のとおりです。Microsoftネットワーク用クライアントダイヤルアップアダプタTCP/IP – ダイヤルアップアダプタ
- Windows NTサーバでは、管理者がネットワーク上で次の設定を正しく行っている必要があります。Windowsインターネットネームサービス(WINS)Windows NT プライマリ・ドメイン・コントローラ (PDC)注：PDCをWINSに登録する必要があります。これらのコンポーネントは、同じサーバまたは2つの異なるマシン上で共存できます。次の2つのセクションでは、各コンポーネントについて簡単に説明します。

Windows NT PDC

個々のサーバがPDCとして設定されている。PDCにはドメインのユーザアカウント情報が含まれ、ユーザアカウント情報に対するすべての変更がPDCで行われます。ドメイン内の他のサーバは、バックアップドメインコントローラ(BDC)またはサーバとして設定できます。BDCにはユーザアカウント情報のコピーが含まれており、ユーザがドメインにログインするときに認証を受けることができます。BDCは、認証の耐障害性も提供します。PDCが何らかの理由でダウンしている場合、BDCはユーザを認証し、ネットワークリソースへのアクセスを保証するために使用できます。PDCのユーザアカウント情報に変更が加えられると、それらの変更は各BDCに複製されます。

Windows NT WINS

WINSは、コンピュータ名とIPアドレスのマッピングテーブルを自動的に設定して維持し、ネットワーク名の重複を防ぐなどの基本機能を提供することで、TCP/IPベースのMicrosoftネットワーク内のネットワークリソースを見つける問題に対処します。WINSは、DHCP(Dynamic Host Configuration Protocol)に対する補完的なサービスであり、WINSサーバ、静的な名前テーブル、レプリケーション情報の管理のための完全な一元化されたツールを備えています。

これらのコンポーネントがネットワーク上で正しく設定されている場合は、Windows 95クライアントで行うことができます。

解決方法

ダイヤルアップネットワークプロファイルの設定

ダイヤルアップネットワークプロファイルを正しく設定するには、次の手順を実行します。

1. WindowsNTログイン用に構成した接続プロファイルを強調表示し、マウスの右ボタンをク

- リックして[プロパティ]を選択します。
2. 「プロパティ」ウィンドウで、「サーバー・タイプ」を選択します。
 3. [ダイヤルアップサーバーの種類]フィールドで、[PPP Windows95, Windows NT 3.5 Internet]が選択されていることを確認します。
 4. [許可されたネットワークプロトコル]セクションで少なくとも[TCP/IP]が選択されていることを確認し、[TCP/IP設定]をクリックして次のウィンドウに進みます。
 5. [TCP/IP Settings]ウィンドウでは、次のオプションから選択できます。**Server assigned IP address** : サーバがワークステーションにダイヤルインIPアドレスを提供する場合に使用されます。(DHCP)IPアドレスの指定 : ワークステーションにすでにスタティックIPアドレスが定義されています。**サーバ割り当てネームサーバアドレス** : サーバがプライマリおよびセカンダリのDNSサーバとWINSサーバのIPアドレスをワークステーションに提供する場合に使用されます。**ネームサーバアドレスの指定** : ダイヤルアップ時に接続するDNS/WINSサーバを定義するために使用します。
 6. 適切なエントリを作成し、[OK]をクリックします。
 7. ネットワークのコントロールパネルに移動します。
 8. 「ネットワーク」ウィンドウで、「識別」タブを選択します。
 9. コンピュータ名、ワークグループ名、およびコンピュータの説明を入力し、[OK]をクリックします。**注** : ワークグループ名の場合、ネットワーク上にドメインがある場合は、このフィールドに所属するドメインの名前を入力します。ワークグループのみがある場合は、このフィールドに所属するワークグループの名前を入力します。このフィールドは、ワークグループまたはドメインに対して同じ意味で使用されます。
 10. 「ネットワーク」ウィンドウで、「Client for Microsoft Networks」アイコンをダブルクリックします。[Properties]ウィンドウで、[Log on to Windows NT domain]を選択し、ここでWindows NTドメイン名を入力します。完了したら [OK] をクリックします。
 11. マシンをリブートし、ダイヤルインします。Windows 95 Clientのネットワークネイバーフッドを使用して接続、ログオン、および/またはドメインの参照を行う。

[関連情報](#)

- [ダイヤルおよびアクセスに関するサポート ページ](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント - Cisco Systems](#)